

QRコードチェック用ソフト

# KBD QRエビデンスAD

[アドバンス]

検査レポート作成前に要チェックコードを表示する  
新機能搭載！

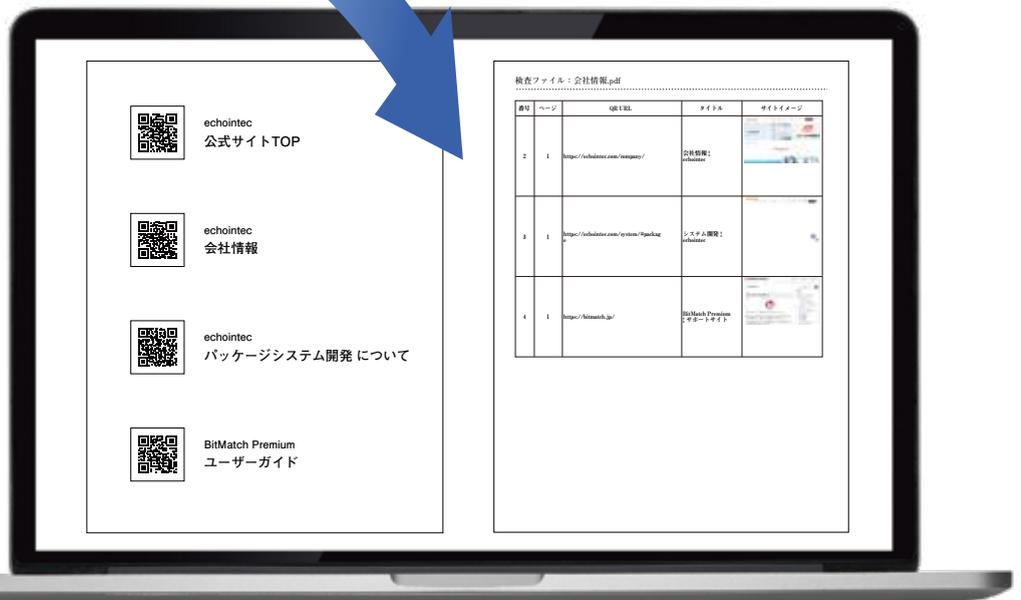
カタログやパンフレット制作時の  
QRコードチェック。  
毎回スマホでの確認は大変・・・!!



KBD  
QRエビデンスAD  
ならそのお悩みを  
一発解決!!

## 主なレポート機能

- QRコードの読取り可否
- リンク先のURLとスクリーンショット
- pdfでクライアントへ提出も可能



KBD QRエビデンスADは、PDFに配置されたQRコードの情報を読み取り、URLとリンク先のサイトのスクリーンショットを一覧にした検査ファイル (PDF) を書き出すソフトウェアです。自動で膨大なQRコードのリンク先とサムネイルをチェックし、レポート (エビデンス) として提出し、クライアントの信頼を得ることもでき、紙面にレイアウトされたQRコードの内容をチェックする時に多いに役立ちます。

# KBD QRエビデンスAD

[アドバンス]

## ご利用の流れ

### インストールについて

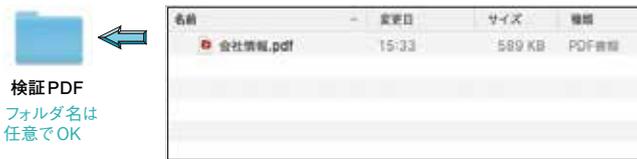
KBD QRエビデンスADは、PCにインストールして使用するネイティブアプリです。インストーラーを配布しておりますので、ご利用になりたいPCにインストールしてください。

### ご利用の流れ

- 1 PDFをフォルダにまとめる
- 2 PDFをまとめたフォルダを選択
- 3 検査ファイル (PDF) の作成と保存

#### ① PDFをフォルダにまとめる

任意の場所に新規でフォルダを作成し、QRコード内の情報を確認したいPDFをフォルダ内にまとめます。



PDFファイルは複数まとめてOK  
※検査ファイルPDFの作成には、QRコードの数に応じた時間がかかります

#### ② PDFをまとめたフォルダを選択



KBD QRエビデンスAD

- 1 インストールしたKBD QRエビデンスADを起動します。



- 2 [フォルダを選択] ボタンをクリックし、PDFをまとめたフォルダを選択します。
- 3 選択後、[Files]の欄に選択したフォルダ内にまとめたPDFが表示されているのを確認します。

#### ③ チェックが必要な二次元コードを確認

- 1 [該当コードを表示] ボタンをクリック



- 2 元データ[左]からチェックされた、該当する二次元コードの表示画面[右]をご確認いただけます。

#### ④ 検査ファイル (PDF) の作成と保存



- 1 [QRコードチェック]のボタンを押し、検査ファイルのPDF作成を開始します。

- 2 作成が終了すると上記のダイアログを表示しますので[OK]をクリックします。

※検査ファイルPDFの作成には、QRコードの数に応じた時間がかかります。



デスクトップに作られるフォルダ名は、日付+「検証結果」になる

- 3 デスクトップに新たにフォルダが作られ、その中に検査ファイル (PDF) とWeb検証テキストが保存されます。

#### ⑤ 検査ファイル (PDF) の作成と保存

「検査ファイル」の見方を説明します。



テスト用PDFデータ例「会社情報.pdf」



検査ファイル例 (P1)

検査ファイル例 (P2)  
※QRコードの数の分、リストが続く。

- 1 読み込み PDF 表示  
読み込んだPDFを表示。QRコードに番号をつけ下部のリストと合番となる。
- 2 番号  
QRコードの番号。
- 3 ページ  
読み込んだPDFのページを表す。
- 4 QR URL  
QRコードに記載されたURLを表示。Acrobatで開いている場合、クリックでリンク先へジャンプが可能。
- 5 タイトル  
QRコードに記載されたURLのタイトル。
- 6 サイトイメージ  
URLのスクリーンショット。



印刷機材の総合商社  
株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・金沢・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・徳島・山口・大分・熊本・沖縄  
事業部 / カラーステーション・Pro-vision 技術部 / KOBUNDOテクニカルステーション

<https://www.kobundo.co.jp>